

Press Release

報道関係者各位

令和6年12月19日
感染症対策センター 感染症対策グループ
感染症対策監 遠藤 攝
電話 055-223-1490

県内のインフルエンザの発生状況（峡東保健所管内注意報レベル入り） 及び 年末年始の感染対策について

令和6年第50週（12月9日～12月15日）の感染症発生動向調査結果は次のとおりです。

インフルエンザの定点あたり報告数

峡東保健所管内:23.86人※1

注意報レベル基準値の10.00以上となったことから、峡東保健所管内はインフルエンザの注意報レベル※2に入ったと考えられます。

今後、流行が拡大する可能性があることから、別紙の予防対策を改めて県民に周知したいので、報道機関の皆様方にも御協力をお願いいたします。

※1 【峡東保健所管内】 7 定点医療機関の合計報告数 167 人 $167 \text{ 人} \div 7 \text{ 医療機関} = 23.86$

※2 県内全体で1 定点医療機関あたりの報告数が 1.00 を超える 流行入りの目安
保健所管内で1 定点医療機関あたりの報告数が 10.00 以上 注意報レベル
保健所管内で1 定点医療機関あたりの報告数が 30.00 以上 警報レベル

【保健所別直近の定点あたりの報告数】

週	山梨県	中北	峡東	峡南	富士・東部	参考) 甲府市
50 週 (12/ 9～12/15)	17.17	24.15	23.86	7.00	7.67	14.78
49 週 (12/ 2～12/ 8)	5.66	11.69	3.14	2.00	2.00	3.78
48 週 (11/25～12/ 1)	2.10	3.46	1.14	1.33	1.78	1.44
47 週 (11/18～11/24)	0.73	1.08	0.29	0.33	0.56	0.89
46 週 (11/11～11/17)	0.93	1.54	0.71	0.67	0.56	0.67

年末年始の感染対策について

年末年始の各種イベントや忘新年会、帰省や海外旅行等、人との交流が格段に増えることに伴い、今後、急激な感染拡大が懸念されます。年末年始の感染拡大を防止するため、別紙について県民へ周知したいので、併せてご協力をお願いします。

インフルエンザの予防対策

●インフルエンザを予防するために

- ✓ 帰宅した際は、手洗いを必ず行いましょう。
- ✓ 流行時には人混みを避けるようにしましょう。
- ✓ 十分な睡眠・休養をとり、体調を良好に保つよう心がけましょう。
- ✓ 重症化を防止するため、医師と相談しインフルエンザの予防接種を受けましょう。

●キーワードは「咳エチケット」

- ✓ 咳・くしゃみの症状がある場合は、必ずマスクを着用する。
- ✓ マスクがない場合は、ハンカチなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむける。
- ✓ マスクは説明書を読んで正しく着用する。

●高熱が出る、呼吸が苦しいなど体調が悪い場合は

- ✓ 早めの医療機関の受診をご検討ください。
- ✓ 医療機関を受診する際はマスクを着用しましょう。
- ✓ 十分な休養を取りましょう。

※学校保健安全法では、発症してから5日間、かつ、熱が下がった後2日間(幼児は3日)は自宅で休息を取ることであります。

なお、学校保健安全法における出席停止期間が経過した後に、改めて検査を受ける必要はなく、当該児童生徒等が学校に復帰する場合には、治癒証明書や陰性証明書の提出は原則として不要とされています。



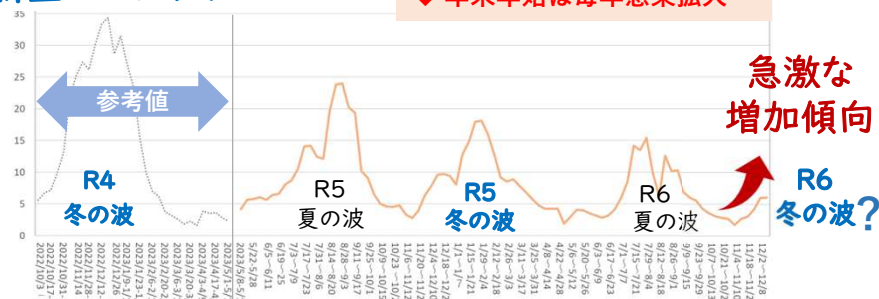
年末年始の感染対策について

R6.12.19 山梨県感染症対策センター

【感染状況】

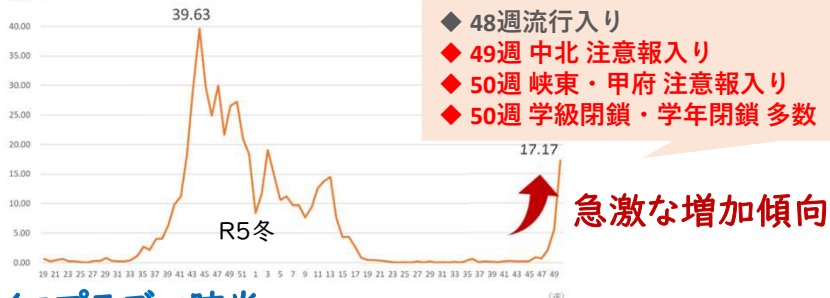
新型コロナウイルス

◆ 年末年始は毎年感染拡大



季節性インフルエンザウイルス

◆ 48週流行入り
◆ 49週 中北 注意報入り
◆ 50週 峡東・甲府 注意報入り
◆ 50週 学級閉鎖・学年閉鎖 多数



マイコプラズマ肺炎

- ・頑固なせきをともなう呼吸器感染症。小児や若い人に比較的多い
- ・過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い状況（全国・山梨県）

今後、県内で流行が懸念される感染症

感染性胃腸炎

- ・激しい嘔吐や下痢・発熱など。家庭内や学校内で特に感染が広がりやすい。

伝染性紅斑（いわゆる「リンゴ病」）

- ・頬に赤い発しんが出る小児に多い感染症
- ・周辺都県では警報レベル

海外から持ち込まれる感染症

海外へ渡航される皆さまへ（厚生労働省 検疫所）▶



【現状認識】

年末年始の各種イベントや忘新年会、帰省や海外旅行等、人との交流が格段に増えることに伴い、今後、急激な感染拡大が懸念されます。

つきましては、年末年始の感染拡大を防止するため、県民の皆様のご協力をお願いします。

【県民の皆様へお願い】

◆ 基本的な感染対策

- ① 発熱等の体調不良時は外出を控えて！
- ② 手洗いや換気などの基本的な感染対策の強化を！
- ③ 早めのワクチン接種（新型コロナ・インフルエンザ等）検討を！
- ④ マスク着用推奨場面でのマスク着用の徹底を！
（医療機関や高齢者施設等の訪問時）

適切な感染対策を行うことで、
感染するリスクを下げられます！

○ 帰省先で安心して家族や友人と
接することが出来ます！

○ 後遺症で苦しむリスクを下げられます！

◆ 年末年始に備えた準備

体調不良時に備えて事前の準備をお願いします。

① 抗原定性検査キット*や市販薬（解熱鎮痛薬など）の準備

購入の際は、薬剤師等にご相談ください。

*「研究用」ではなく国が承認した「体外診断用医薬品」
又は「第Ⅰ類医薬品」を選びましょう

② 生活必需品の準備

体温計や日持ちする食料など

③ 連絡先の確認

- ・ 急な病気やけがに関して相談する場合 : 救急安心センターやまなし（#7119）
*IP電話・ダイヤル回線からは 055-223-1418
- ・ 小児に関して相談する場合 : 小児電話相談（#8000）
- ・ 医療機関を探す場合 : 055-224-4199
*甲府市民は
23:00～8:30、日祝8:30～18:00は 055-226-3399
- ・ 医療情報ネット : <https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp>
パソコン、スマートフォンで医療機関を検索 ▶
- ・ 初期救急医療センター : 055-273-1122
夜間の急な病気やけがの診療
18時～23時（毎日）
（受付時間：18時～22時30分）



*感染拡大局面においては、検査結果を証明する診断書等を求めるための受診はお控えください。